

Eメールニュース「みやぎの九条」 NO. 391

2023年5月1日発行／みやぎ憲法九条の会

仙台市青葉区柏木1丁目2-45 フォレスト仙台5F

Tel : 022-728-8812 FAX : 022-276-5160

<http://miyagi9jou.sakura.ne.jp/> mail:info@9jou.jp

5月3日(水・祝)は11時～12時 仙台駅西口ペDESTリアンデッキへ!

宮城県内九条の会連絡会主催の街頭宣伝

宮城県内憲法九条の会連絡会は11時から12時までの時間で「9条改憲ストップ! 戦争NO!」「先制攻撃のための敵基地攻撃反対」を訴えてスタンディング行動を行います。終了後国際センターで実施される5・3憲法を生かす宮城県民集会に合流します。→昨年5月3日のスタンディング



戦争させない! STOP 大軍拡・大增税・改憲発議宮城県民大集会

～変えよう政治! 守るぞ! いのち 暮らし ふるさと～

コロナ禍の中で県民の命と暮らしをまもることは喫緊の課題となっています。専制的な宮城県政を許さず、改憲の国会発議を許さない、戦争する国にしない、させないを趣旨として広範な県民の意思を結集します。実行委員会で準備中。

日時 : 6月10日(土) 13:00～(雨天決行)

会場 : 仙台市錦町公園

13:00 オープニング演奏 ジャズバンドニューホップスのみなさん

13:30 集会スタート

ゲストトーク：猿田佐世さん（新外交イニシアチブ代表、弁護士、立教大学講師など）

14:40 アピール行進

主催：宮城県民大集会実行委員会

連絡先：080-8206-3511

憲法改悪をゆるさない全国署名(4/30 現在)

宮城県内 9 条の会連絡会：3,955 筆 他団体：9,306 筆

合計：県民運動推進連絡会みやぎ集約：13,261 筆

新しい署名欄付きハガキができました。宮城県内九条の会連絡会に参加されている地域九条の会には必要枚数お送りしますので、みやぎ憲法九条の会事務局までお申し込みください。

みやぎ憲法九条の会：〒981-0933 仙台市青葉区柏木 1-2-45 フォレスト 5F

☎022-728-8812 mail:info@9jou.jp

*署名は県名よりしっかり書きましょう。「●●市」などは他県に同名の地名がある場合は除かれます。もちろん、「同上」「〃」は不可です。国会提出時に大変な苦勞となっています。よろしく願いいたします。

宮城県内九条の会連絡会の街頭宣伝は毎週火曜日

場所：仙台市中央通東二番丁 平和ビル前。

時間：12時から13時まで。

実施日：5月度は9日、16日、23日、30日。（5月2日は翌5月3日の行動に集中するためにお休みします）

5月の「19日行動」

19日行動は2015年9月19日に9条に違反する「安保法制強行採決」したことを忘れず、「安保法制廃棄」を求めて毎月行っている運動です。

- 仙台市：5月19日（金）12:00～13:00 場所：仙台市中央通東二番丁平和ビル前
- 石巻市：5月19日（金）15:00～16:00 場所：石巻工業高校前・蛇田交差点
- 涌谷町：5月19日（金）13:00～13:30 場所：涌谷公民館前交差点

（19日が土日に当たる場合は第3月曜日）

- 小牛田：5月19日（金）13:00～13:30 場所：国道108号山の神神社前交差点
- 気仙沼市：5月19日（金）11:00～11:30 場所：クボ店前
- 名取市：5月19日（金）13:00～13:30 場所：名取駅西口前
- 岩沼市：5月19日（金）15:00～15:30 場所：岩沼駅前
- 仙南九条の会：5月19日（金）11:00～ 場所：七ヶ宿町「ファミリーマート」前

5月3日は澤地久枝さんの提唱「アベ政治を許さない！」Day！！

- ・午後1時キッカりに「アベ政治を許さない！」ポスターを掲げましょう。
- ・名取市：ヨークベニマル愛島店前交差点付近 ・涌谷町：涌谷公民館前交差点 ・小牛田：国道108号山の神神社前交差点

地域の九条の会の定例行動(スタンディング)

- ・宮城野原九条の会：23日行動 5月23日(日)13:00～13:30 坂下交差点
- ・鶴ヶ谷地域九条の会：5月17日(第3水)11:00～12:00 鶴ヶ谷生鮮市場前
- ・加茂九条の会：毎週月・水・金の7:30～8:15、毎週水14:00～14:30の4回ショッピングセンター「ランチ仙台」の前で“ロシアのウクライナ侵略反対”でスタンディング
毎週木曜日 13:30～14:00「大軍拡・大増税NO！」でスタンディング
場所：泉区、北環状線と仙台大衡線の交差点、ランチ仙台の前、のぼり旗が目印。

【これからの県内活動情報】

5・3 憲法を生かす宮城県民集会記念講演

「軍拡ではなく、戦争回避の外交を」

私たちは、安全保障政策の大転換といえる「安保関連三文書」の改定を国民に対して十分な説明をせず、国会での議論を経ずに閣議決定したことに断固抗議し、撤回を求めます。

あわせて、安全保障を国民の責任として一方的に押し付ける「大軍拡・大增税」を許さず、憲法理念に基づく、平和的な外交関係の構築を基本とした安全保障政策求め続けます。

日時：5月3日（水・祝）13:00～15:00（開場 12:30）

会場：仙台市国際センター会議棟 大ホール

講師：柳澤協二さん（元内閣官房副長官補）

* 講演終了後アピール行進を行います。（市民の広場まで）

主催：宮城憲法会議、憲法を守る市民委員会、宮城県護憲平和センター

連絡先：022-222-9181 FAX：022-261-4422



学習講演会『新しい戦前』を象徴する・・・

学問・研究、科学・技術の軍事化への道！？

タモリさんが、岸田政権の急激な動きを指して、「新しい戦前に思える」と発言し、話題になっている。1930年代の初頭、民主的と言われるワイマール憲法を持つドイツでヒットラーが政権を取ると、真っ先に「ナチスに反する書物は全て焼き尽くせ」と指令、学生たちに何億冊もの書籍を街中に山積みさせて燃やす「焚書運動」を行い、侵略戦争に突入した。

日時：5月13日（土）13：30～16：00（開場 13：00）

会場：東京エレクトロンホール宮城（宮城県民会館）601・602 会議室

特別講演「日本の研究者と民間企業を軍事研究に大動員する一経済安全保障政策―」

お話し：井原 聰さん（東北大学名誉教授 科学史・技術史）

現況報告「=大学ファンドと国際卓越研究大学=で、どうなる、どうする、大学の未来」

報告者：片山知史さん(東北大学教授、東北大学職員組合委員長)

資料代：500円(学生・青年は無料)

主催：治安維持法犠牲者国家賠償要求同盟・宮城県本部 問合せ先：022-222-6458

日本科学者会議・宮城支部

問い合わせ先：Email jimukyoku@miyagi-jsa.sakura.ne.jp(小山富男)

今語らねば……戦争を語り継ぐ会No.2

「 “東京大空襲” を語る 」

～ 焼け野原で友人をさがした17歳での体験 ～

1944年11月24日、B29爆撃機約70機が東京西部の中島飛行機工場を爆撃、東京はこのあと敗戦までに100回以上の空襲をうけた。大空襲と呼ばれたものは3月10日(死者10万人超)以降5回、4月13日の大空襲で佐藤さん宅も焼失。焼け野原のなかで、「黒焦げの死体が重なって横たわっている」「隅田川は死体で一杯だ」「死体は整理できず各所に放置されている」などの声を聞きました。友人を探すなかでの“異様な匂い?”、黒焦げの死体の山、防空壕で死んでいる老婆の姿、子どもの手を握り死んでいた母親などの姿など、涙なくして見ていられない様子も目にしました。戦時下の暮らし、社会の様子、当時の思いと現在の思いもお話しいただきます。

お話：佐藤守良さん(鹿島台在住、93歳)

日時：5月19日(金)13:30~15:30

会場：泉区加茂市民センター・2階研修室(仙台市泉区加茂4-2)

主催：泉病院友の会平和の委員会 378-3883

共催：9条を守る加茂の会 378-5765 油谷

加茂 9 条を語る会「戦争を語り継ぐ上映会」

毎月一度“戦争に関するドキュメンタリー番組”を見て学びませんか。

当面は下表の番組を見る予定ですが、今後見る番組を変更する場合があります。参加する際は、下記連絡先までご連絡ください。

日時：毎月 1 回（第 1 又は第 3 水曜日）10:00～12:00

会場：泉区加茂市民センター会議室（仙台市泉区加茂 4-2）

参加費：無料、会場使用料については参加者で均等割りします。

5月17日	「歩兵第 11 連隊の太平洋戦争」（2021 年）ほか
6 月予定	「集団自決～戦後 64 年目の告白、沖縄・渡嘉敷島～」（2009 年）ほか

主催：加茂 9 条を語る会

連絡先：378-0872 野原（留守電に電話番号と用件を）

戦争させない！泉・富谷のつどい 2023

「今、日本が直面する危機はどこにあるのか」

～戦争させないために、何をなすべきか～

「つどい」では進行している危険な実態を知り、戦争を拒否し、歩むべき道絵夫学び合います。お住まいの地域に関わらず、どなたでもお誘いあわせの上ご参加ください。

日時：5 月 19 日（金）18:15～20:00

会場：東京エレクトロンホール 601（宮城県民会館）

講師：布施裕仁さん（フリージャーナリスト）

資料代：500 円（*協力券をお持ちの方は資料代不要です。）

主催：泉・富谷市民アクション

連絡先：横尾（090-2956-3057）、勝又（080-1849-5576）

5月19日仙台高裁にて安保法制違憲裁判の第3回控訴審

長谷部恭男東大名誉教授の証人尋問

～傍聴席を埋め尽くし司法が憲法の砦になるよう後押ししましょう～

憲法学者で東大名誉教授の長谷部恭男氏が証言に立ち、安保法制の違憲性を訴える予定です。ぜひ多くの方に傍聴に来ていただき、違憲判決を勝ち取りましょう。

日時：5月19日（金）

場所：仙台高裁前

内容：12：50頃から傍聴券の配布、13：00集会、14：00開廷

呼びかけ：「ふくしま平和訴訟」を支援する宮城の会 小野寺義象

仙台市青葉区五橋 1-5-13 平和委員会気付 022-263-6650

*長谷部教授は、新安保法制の成立に向けた衆議院本会議での強行採決があった2015年7月16日の直前に、国会に「自民党の参考人」として呼ばれた際、新安保法制の違憲性を問われ、明確に憲法9条に反して「違憲」であることを表明した方です。

「冤罪」と「社会問題」を考える上映会

毎月一度“冤罪”“社会問題”などのドキュメンタリー番組を見て学びませんか。当面は下表の番組を見る予定ですが、今後見る番組を変更する場合があります。参加する際は、下記連絡先までご連絡ください。

日時：毎月1回（第1又は第3水曜日）10:00～12:00

会場：国民救援会事務所（仙台市青葉区1-5-13、県労連会館内）

日時	上映予定
5月31日	「時間が止まった私～冤罪が奪った7352日・青木恵子保険金殺人事件」（2017年50分） 「自衛隊ミサイル防衛のリアル」（2023年50分）
6月未定	「その時、沖縄は沸騰した～日米地位協定の波紋～」（2020年60分） 「60年目の宮森～失われたピースを探して」（2019年50分）

連絡先：022-378-0872 野原（留守電に電話番号と用件を）

辺野古だけではない！～軍事基地化される琉球弧～

「辺野古新基地に反対、豊かな海と生命を守れ！」オキナワの市民による「民意」はこれまでに何度も示されています。にもかかわらず、「市民を守るための普天間飛行場移設」と言い換える日本国政府のありようは、民主主義を冒涇する暴挙にほかなりません。

そして、その企ては辺野古にとどまらず「ミサイル基地化される琉球弧（南西諸島）に既に始まっています。宮古島の現状からご一緒に考えましょう。

講師：片岡謁也さん（日本基督教団若松栄町教会牧師）

日時：6月16日（金）13:30～15:30

会場：泉区加茂市民センター研修室

主催：泉病院友の会平和の委員会・9条を守る加茂の会

連絡先 友の会 378-3883、油谷 378-5765

大崎九条の会連絡会のつどい

「戦争しない 日本の生きかた」

～青木さんにここが聞きたい！「軍事に依拠しないで、日本夫安全をどう守る～

12月16日岸田政権は国民の反対する運動と世論を無視し、「安保関連3文書」の改定を閣議決定。先制攻撃を可能にする「敵基地攻撃能力（反撃能力）の保有」を盛り込みました。戦後、安全保障の基軸とした「専守防衛」からの大転換です。日本が攻撃されなくても米軍と一体に相手国に攻撃するもので、国際法違反の先制攻撃です。「戦争しない 日本の生きかた」ご一緒に学び合い、考えませんか？

日時：6月24日（土）14:00～16:00

会場：大崎市民会館

講師：青木 理さん（ジャーナリスト、ノンフィクション作家）

インタビューアー：小野寺義象さん（弁護士、一番町法律事務所）

資料代：500 円

主催：大崎九条の会連絡会（ふるかわ九条の会・ふるかわ平和のつどい・玉造九条の会・鹿島台 9 条を守る会・大崎健康福祉友の会 9 条の会・大崎教職員九条の会・こごた 9 条の会・加美九条の会・憲法改悪反対大崎地域食おう同センター・田尻九条の会・栗原九条の会・栗原文字 9 条の会）

連絡先：0229-23-8089（只埜）、0229-25-6572（鎌内）

【県内九条の会の活動】

九条の会宮城県連絡会

連休中九条守れの宣伝カーを運行しています

みやぎ憲法九条の会と県内九条の会連絡会は憲法改憲を巡る緊急事態に鑑み、4月29日から始まる連休中、各単位九条の会の協力を得て改憲許すな宣伝カーを運行します。29日は鶴ヶ谷地域九条の会の担当で仙台市宮城野区全域を、30日は泉・富谷九条の会連絡会担当で、泉中央から住吉台団地とほぼ街中とされる地域全体を回りました。5月7日までの若林区、太白区、富谷市、青葉区と巡回予定です。



みやぎ憲法九条の会 18 回呼びかけ人総会記念特別講話

「ジェンダーバイアスからの解放」

2023 年度の呼びかけ人総会は 4 月 22 日（土）午後 1 時半からフォレスト仙台ビル第 5 会議室で開催され 20 名が参加しました。総会は議長に嵐田光宏世話人を選任して開会、佐藤修司事務局次長より 2022 年度の活動報告、決算報告、2023 年度の活動方針及び予算案が提案され拍手で確認されました。また、相原研一世話人より「県民へのアピール」が提案され、採択されました。

総会終了後、みやぎ憲法九条の会共同代表の今田隆一さんが医師の立場から「ジェンダーバイアスからの解放、支えあいの社会をめざして」と題して講演しました。

「ジェンダーとは、人間の生物学的な性別とは区別された社会的な性別のことを指し、また、ジェンダーバイアスとは人や社会が男女の役割について固定的な観念を持つことであり、特に女性に対して社会的・文化的につくられた差別的な扱いや評価を表すことが多い。」と男性の多い参加者に解説しました。



次に、認知症疾患医療センター脳神経外科医として認知症診療現場で夫ともに来院、受診された70代後半女性の「夫が他の女性と不倫している」と訴えの事例を紹介。妄想と思われるが、家庭内でのケアが必要な存在(機能障害を持つ高齢者、障害のある子ども)への対応は女性、対外的な稼得者は男性という家庭内「性別役割分業」があり、女性が担っているケア労働に関する大きなストレスが間接的に夫婦関係をゆがませていることからきているのではないかと疑われるとされました。

明治時代に形成された「家制度」の根幹から、性的役割分業によるジェンダー・バイアスの事例を指摘し、解放されるためには男性も女性も、すべての人が相互依存的であることを自覚し、ケア労働の社会化の中から「支えあい社会」を具体化していくべきであるとされました。

みやぎ憲法九条の会第19回呼びかけ人総会アピール案

いまこそ9条を高く掲げ、
大軍拡・大増税を阻止し、平和な日本と世界をつくらう

みやぎ憲法九条の会は本日、第19回の総会を開催し、宮城県民のみなさんに呼びかけるアピールを採択した。

宮城県民のみなさん

岸田文雄政権は昨年12月、「戦後の安全保障の大転換」となる『国家安全保障戦略』『国家防衛戦略』『防衛力整備計画』の安保3文書を改定し、国連憲章違反の先制攻撃ができる敵基地攻撃能力の保有を閣議決定した。岸田首相は、所信表明で「戦後、安全保障の大転換」といいながら「憲法、国際法の範囲内で行うものであり、非核三原則や専守防衛の堅持、平和国家としてのわが国としての歩みを、いささかも変えるものではない」などとうそづいている。

『国家安全保障戦略』は、15年9月に成立した安保法制＝所謂『戦争法』の「事態に切れ目なく対応できる枠組みを整えるもの」となっており、安保法制が可能にした集団的自衛権の行使として、日本への攻撃がなくても日本と密接な関係がある国に対して、相手国が武力攻撃に着手し、日本の存立が脅かされると判断をした時点で、相手国を攻撃する危険が生まれている。これは、日本の防衛の基本政策である「専守防衛」から逸脱するものであり絶対に認めることはできない。

『防衛力整備計画』では、23年度から5年間で43兆円もの空前の大軍拡を進めることになっている。初年度にあたる23年度には22年度から1兆4千億円増の6兆8千億円の軍事費になっている。27年度には軍事費を国内総生産（GDP）比で2%と現在の2倍にするとしている。

その財源として、財務省が所管する「防衛力強化資金」を創設し、特別会計からの繰り入れ、国有財産の売却のほか国立病院などの積立金やコロナ対策事業の残金ほか東日本大震災の復興特別所得税から流用をしようとしている。また、かつて戦時国債を財源としてアジアへの侵略戦争に突き進み、国民のくらしを破壊した歴史の教訓から、歴代の自民党政権が否定してきた建設国債の充当も検討している。

まさに、岸田政権は亡国の道を行んでいる。

日本のあり方を根本から覆し、国民の暮らしを壊す大軍拡・大増税をやめさせ、国民の議論もなく閣議決定した「安保関連3文書」を撤回させるため、「戦争はしない」「武器は持たない」と宣言した「日本国憲法9条」を高く掲げ、ともに運動を広げ平和な社会をつくることを呼びかける。

2023年4月22日

みやぎ憲法九条の会第19回呼びかけ人総会